

別表1(要綱第3条関係)

認定分野	ガイドの定義	ガイドの要件
ネイチャー	登山道や遊歩道を使用して、冬季に関してはアイゼンを使わない環境下において、利用者を自然の中へ案内し、自然解説を行うもの(スノーシューハイキングも含む)	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で150回以上(50回/年)であること
登山(夏山)	主に登山道を使用して、利用者を無積雪期に山岳地域に案内し、自然解説や登山技術の指導を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で30回以上(10回/年)であること
登山(冬山)	スノーシュー、アイゼン等を使用して、利用者を積雪期に山岳地域(森林限界周辺まで)に案内し、自然解説や登山技術の指導を最大行動時間6時間程度で行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で15回(5回/年)であること
バックカントリー	スキー場、ゲレンデ外でスキー、スノーボードを使用し、自然解説や山岳地域での滑走技術の指導を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で30回以上(10回/年)であること
サイクリング	自転車を使用して、自然解説やサイクリングのガイドを行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で150回以上(50回/年)であること
パドリング (カヌー・カヤック・スタンドアップパドル(SUP))	カヌー、カヤック、SUPを使用して、操船、操作技術の指導や自然解説を行い、河川・湖での案内を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で75回以上(25回/年)であること
ウォーターアドベンチャー (キャニオニング・シャワークライミング・リポートレッキング)	ギアを利用し、滝や川沿いへの案内や自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で75回以上(25回/年)であること
ラフティング	ラフトボードを使用し、河川への案内や自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で75回以上(25回/年)であること
フィッシング	溪流や湖畔で釣り道具を使用して、フィッシングのガイドや自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去3年間で90回以上(30回/年)であること